



茨木市民憲章

わたしたち 茨木市民は

- 一、心をあわせて
あすの力をそだてましょう
- 一、仕事にはげんで
明るい家庭をさずきましょう
- 一、環境をとこのえて
美しいまちをつくりましょう
- 一、さまりをまもって
良い風習をひろめましょう
- 一、教養をふかめて
みんなの文化をたかめましょう

編集・発行 茨木市住みよいまちづくり協議会

事務局

茨木市共創文化部地域コミュニティ課内
電話:072-620-1604(ダイヤルイン) FAX:072-620-1715
E-mail:community@city.ibaraki.lg.jp

**令和8年度
定期総会開催**



西川会長のあいさつ

令和8年度定期総会概要

- 1 開会
2 市民憲章唱和
3 会長あいさつ
4 表彰状贈呈
5 来賓祝辞
6 議事
第1号議案 令和7年度事業報告 原案どおり承認
第2号議案 令和7年度決算報告 原案どおり承認
第3号議案 監査報告
第4号議案 令和8年度事業計画 原案どおり承認
第5号議案 令和8年度予算 原案どおり承認
7 講演会
テーマ「さあ、こい!認知症!
～上手に向き合う知識とコツ～」
講師 藍野花園病院
診療部長 東 徹 医師
8 閉会



福岡市長のあいさつ

5月9日(土)クリエイトセンターのセンターホールにおいて、「令和8年度茨本市住みよいまちづくり協議会定期総会」を開催しました。当日は、約130名が出席されました。

善行者・くらしの中の花いっぱいコンクールの表彰を行いました。地域内の美化や緑化の推進など、住みよいまちづくりに向けて、他の模範となる奉仕活動を実践されている方を讃え表彰状をお贈りしました。

総会後、藍野花園病院 診療部長 東 徹医師に、「さあ、こい認知症!～上手に向き合う知識とコツ～」をテーマにご講演いただきました。(詳しい内容は次頁)

出席者はとても熱心に話を聞いておられました。

[illegible]

定期総会講演会

テーマ 「さあ、こい!認知症!

～上手に向き合う知識とコツ～

講師 藍野花園病院 診療部長 東 徹 医師



認知症とは、生後いったん正常に発達した様々な精神機能が慢性的に減退・消失することで日常生活・社会生活を営めない状態のことです。慢性的に減退・消失というのは、半年もしくは1年ほどかけて認知機能が衰えていくことです。日常生活・社会生活を営めない状態は、精神機能が衰えてきただけではなく、それにより生活に困るということです。病院で検査をしてわかるものではなく、生活の中で判断していくものなのです。脳にある神経細胞は、20代をピークにだんだん減っていきます。これにより認知機能や精神機能が衰え、生活ができなくなった状態のことを認知症と呼んでいます。

認知症は、どこの神経細胞がどういう減り方をしていくかによって、いくつかのパターンに分けられます。大きく4つに分類され、最も多く代表的なのがアルツハイマー型認知症です。予防など認知症にならない方法はありませんが、バランスのよい食事と適度な運動により、認知症になりにくくすることはできます。

次に、認知症の症状について、2つに分けてお話します。1つは中核症状です。これは物忘れを中心とした認知機能の障害で、誰にでも現れて進行していくため治りません。もう1つは、周辺症状です。これは人によって症状が様々で、一時的であったり、激しいことが多いのですが、一時的であれば治せることがあります。つまり、認知症の治療は、認知症自体は治らなくても、治せるものだけ治して生活できるようにすることだと思ってください。

認知症かどうか判断が難しいときは、地域包括支援センターもしくは認知症初期集中チームに相談しましょう。地域包括支援センターとは、介護サービスにつながっていない要介護支援状態の65歳以上の方々と、在宅に問題が出ている人たちのための相談窓口です。もう1つの認知症初期集中チームは、認知症なのか区別がつかない場合に病院に連れて行ってくれたり、たくさんある行政サービスの案内をしてくれるケアマネジャーをつけてくれます。この2か所に相談することで介護保険制度の利用につながり、入浴介助をはじめとした訪問看護や訪問リハビリテーション、福祉用具のレンタルなどが使えます。他にも有料老人ホームやサービス付き高齢者向け住宅などにも、介護保険で入ることができます。認知症になったときは自分や家族で何とか介助しようとせず、介護保険制度を利用したほうが社会全体としても効率的です。家族だとお互い遠慮がなくなり、関係がぎくしゃくします。私としても、介護はプロに任せたいと思っていますので、介護保険をぜひ使いましょう。

認知症の方との接し方については、傾聴と受容と共感が大切です。普段からよく話を聞いて、考えを受け入れて共感する。これをしっかりとやっていくことが、社会全体としても非常に大事だと思っています。

茨木市住みよいまちづくり協議会 令和8年度重点実践項目

- 1 住みよいまちづくりを目指し 市民憲章の周知と実践に努めよう
- 2 地域環境を大切にして 花と緑をいっぱいにしよう
- 3 安全・安心な まちづくりを 推進しよう
- 4 教養をふかめて 温かい心で交流しよう
- 5 郷土の伝統や文化財を 大切にしよう

茨木市民憲章制定
60周年記念事業も
実施します

部会

主な取り組み

総務部会

- 市民憲章唱和の推進
- 機関紙「まちづくりの友」の発行
- 広報活動用掲示板の配布など
- 大学との連携



風習部会

- 迷惑駐車防止用ビラの配布
- 安全・安心まちづくりの日キャンペーン等の実施
- 自転車運転マナー啓発活動の推進



環境部会

- 市内一斉清掃の実施及び参加拡大
- 清掃活動補助制度の実施
- 清掃用ロゴ入りごみ袋の作成
- 草花苗の配布等



善行者・善行団体表彰



表彰者
(個人)

岩片 成剛 様
谷口 金利 様
長 渡 様



表彰者
(団体)

Nクラブ 様
郡みどり自治会 様
豊川第三老人クラブ 様



表彰者へは、表彰状と記念品を贈呈いたしました！ おめでとうございます！

豊川第三老人クラブ 様

長年にわたり、自主的に児童公園の清掃などを行い、子どもたちが安全で安心して利用できる環境づくりに寄与されています。



迷惑駐車防止ビラ

迷惑駐車を減らして、安全な住みよいまちづくりを推進するために「迷惑駐車防止用ビラ」の配布を行っています。「迷惑駐車防止用ビラ」が必要な場合は、事務局までご連絡ください。

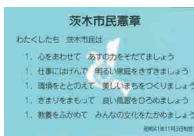
事務局(茨木市 地域コミュニティ課)
TEL 072-620-1604



市民憲章

市民憲章は、茨木市民としての市民性を高め、より住みよい地域社会をつくるため、市民一人ひとりの生活信条の指針として、市民の自発的な総意に基づいて、昭和41年に定められたものです。市民憲章を更に広めるため、推進活動の一環として唱和に必要なカードの配布を行っています。市民憲章カードが必要な場合は、事務局までご連絡ください。

事務局(茨木市 地域コミュニティ課)
TEL 072-620-1604



清掃活動補助

茨木市住みよいまちづくり協議会では、構成団体等が実施する清掃活動に伴う清掃用具の購入に対し、補助金を交付しています。

◆補助対象…購入した清掃用具(ゴミ袋、軍手、ほうきなど)の経費の2分の1(限度額5千円)を年1回請求することができます。

※草刈り機、脚立等は対象外

◆請求方法…所定の用紙に必要事項を記入し、購入したものの内訳がわかる領収書(レシート可)を添付して事務局まで提出してください。

◆申請・請求先…事務局(茨木市 地域コミュニティ課)
TEL 072-620-1604



美化活動ベスト

市では、美化活動を定期的実践している方に対して、美化活動ベストを貸与しています。美化活動の安全な推進と、環境美化意識を高めるためにご利用ください。

◆貸与対象…地域の公共的な場所の美化活動を定期的実践している市内在住・在勤・在学者及び市内に活動拠点を有する団体等

◆貸与内容…ベスト
※大きめのサイズ(XL)をご用意しております。

◆備考…枚数制限あり

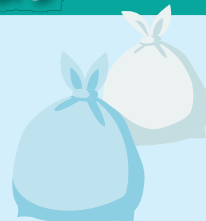
◆申請先…茨木市 地域コミュニティ課
TEL 072-620-1604



年末市内一斉清掃用ごみ袋等の協賛金を募集しております

昨年度は、28団体・企業に協賛金のご協力をいただきました。ごみ袋は、市内一斉清掃に参加していただきました自治会、老人クラブへ配布しました。協賛金のお申し込みは事務局までお問い合わせいただきますようお願いいたします。

事務局 茨木市 地域コミュニティ課 TEL 072-620-1604



～大学生が茨木市内の企業を紹介します～

｜阪急茨木市駅直結の商業施設
ふらっと寄れる、その心地よさ。

— ロサヴィアが目指す「地域の居場所」 —

今回は阪急茨木市駅に併設されている、
最近リニューアルしたロサヴィアについて
施設の方に取材しました！



▲ (写真左上から) 阪急阪神ビルマネジメント株式会社
今岡さん、浜野さん、中島さん、総務部会長 寺崎さん、
追手門学院大学 清水さん、同志社女子大学 小城さん



▲取材の様子(施設担当者へのインタビュー)



▲ ロサヴィア北側



▲ リニューアル後の館内の様子

「毎日の暮らしに彩と艶を添える」想いから

ロサヴィアは1991年10月に開業した、地域密着型の商業施設です。
「生活彩艶(さいえん)」をコンセプトに、日常のスパイスとなる
生活提案型の施設として、多くの市民に親しまれてきました。

「ロサヴィア」はスペイン語で「バラの路」を意味します。茨木市が
「バラのまち」として知られていることに加え、開業当時はバルセロナオリ
ンピックの時期だったことから、館内にはスペインをイメージしたタイルを
用いたデザインを採用。
リニューアル後も「隠れバラ」をデザインとして取り入れ、開業当時の想
いを感じることができます。
駅直結という利便性を活かし、買い物や通勤・通学の合間に気軽に立ち寄
ってもらえる『ワンストップで暮らしの全てが整う場所』を目指しているそ
うです。

今回のリニューアルプロジェクトが
始動した背景や、きっかけを教えてください。

老朽化への対応と、
より快適で便利な空間づくりを目的
に、エリアごとにリニューアルを実施
しました。

リニューアル全体のテーマは
「毎日立ち寄りたくなる、心地よい
木漏れ日が降り注ぐ散歩道」。

北側は茨木市北部の緑豊かな自然を
感じられる空間、
中央はおにクルや都市公園のように
くつろげる空間、
南側は駅前のにぎわいを感じられる
空間としてデザインされています。

また、通路は見通しの良さを重視し、
圧迫感を与えない低めの構造として
います。
視線が自然に抜けることで、店構えも
明るく見え、利用者が快適に通ごせる
空間づくりが行われています。

ロサヴィアはどのような方が利用されて
いて、どんな魅力がありますか？

主な利用者は、茨木市駅を利用する
通勤・通学者や周辺住民の方々です。
特に30～60代の女性の利用が多く、
自転車で訪れる方も多い施設です。

館内には、買い物だけでなく快適に過
ごせる工夫も多数。新たに整備された
ベビーケアルームやキッズスペースな
ど、子育て世代にも配慮された設備が
充実しています。

また、館内にはベンチが設置されてお
り、待ち合わせや休憩にも気軽に利用
できます。

とりあえず来たら、なにかできる。

集っていただけるような

場所にしたいです。 Rosavia 施設担当者より

リニューアルによってどのような
変化や成果がありましたか？

リニューアル後は来館者数や売
上も上昇傾向にあり、コロナ禍
以前を上回る成果も見られてい
るとお聞きしました。

利用者の年齢層も広がり、お子
様からご年配の方まで幅広い世
代に利用される施設へと変化し
ています。

「ついで利用」がさらに行きやす
くなった施設だからこそ、気軽
に訪れやすい空間です。

ベンチの設置や、見通しの良い
空間づくりにより、「居心地が良
い」「つい立ち寄りたくなる」と
感じられるような施設です。

リニューアルによってどのような
変化や成果がありましたか？

今後は、大学や阪急茨木市駅と
の連携イベント、地域住民が参
加できる企画などを充実させる
ことで、地域に欠かせない存在
であり続けます。

「なにもなくても来たくなる」
「前を通りかかってふらっと寄り
たくなる」そんな愛される施設
を目指し、今後も安心・快適に
ご利用していただきたいです。

株式会社資生堂 大阪茨木工場

地域とともに、 美しい未来をつくる。

一資生堂が目指す茨木のまちづくりー

茨木市住みよいまちづくり協議会が主催している
年末市内一斉清掃への参加や、
様々な地域貢献活動に取り組む株式会社資生堂 大阪茨木工場。
地域とのつながりや今後のまちづくりについてお話を伺いました！



▲ コスメ体験の様子



▲ (写真左上から) 同志社女子大学 小城さん、
関西学院大学 原田さん、事務局 (市職員)、
総務部会長 寺崎さん、事務局 (市職員)、
株式会社資生堂 大阪茨木工場 金沢さん、
明さん、北島さん

年末市内一斉清掃について

一斉清掃に参加しようと思ったきっかけは何ですか？

「私たち大阪茨木工場のある街 茨木市を美しい街へ」
という思いから、今回初めて参加いたしました。日頃
より地域の皆さまに支えていただいている感謝の気持
ちを形にしたい、そして社員自身が地域の一員である
ことを実感できる機会にしたいと考えたことがきっかけです。

一斉清掃を通じて生まれた地域とのつながりは何ですか？

当日は社員とその家族を含め 40 名が参加しました。
活動中には自然と会話が生まれ、温かいお声がけを
いただく場面もあり、地域との距離がより近づいたと
感じています。市内全体では 23,024 人、379 団体が
参加されたと伺い、地域の力の大きさを改めて実感し
ました。その一員として参加できたことを大変嬉しく
思っています。

社員の意識変化・印象に残ったことは何ですか？

参加した社員や家族からは、
「地域に貢献できてうれしい」
「家族と一緒に活動でき、良い思い出になった」
といった声が寄せられました。
社員同士、家族同士の交流も深まり、
地域とのつながりだけでなく、社内の一体感も高まる
機会となりました。

地域貢献活動について

会社全体で地域貢献活動を行う理由は何ですか？

企業は地域社会に支えられて存在しています。
そのため、事業活動だけでなく、地域との共生を大切に
しながら社会的責任を果たしていくことが重要だと考え
ています。
地域貢献活動は、社会への還元であると同時に、社員が
社会とのつながりを実感する大切な機会でもあります。

地域とのつながりで大切にしていることはありますか？

一方的な支援ではなく、「共に取り組む姿勢」と
「継続すること」を大切にしています。
小さな活動であっても誠実に積み重ね、信頼関係を
築いていくことが、持続可能なまちづくりにつながると
考えています。

これまでの地域活動を教えてください。

大阪茨木工場では、地域の皆さまや学校を対象とした工
場見学の受け入れを行っています。ものづくりの現場を
実際にご覧いただくことで、企業活動への理解を深めて
いただく取り組みを継続しています。
それ以外にもイオンモール茨木で開催された SDGs イ
ベントや、茨木商工会議所主催の「中高生のための職業
体験イベント」、市主催のオープンカンパニー「いばらぎ、
クルクル。」などにも参加いたしました。また近隣のみな
さまが大切に育てられた野菜を工場で販売する「フ
レッシュマルシェ」も毎年実施しています。

今後の展望と地域貢献について

茨木市で目指したいまちづくりは何ですか？

今後も環境美化活動をはじめ、地域の皆さまと協働し
ながら、安全・安心で美しいまちづくりに貢献してい
きたいと考えています。
私たちの工場があるこの街を、地域の皆さまとともに
より良い街へと育んでいきたいと思っています。

今後の展望・目標についてお聞かせください。

今回の活動を一過性のものにせず、継続的な取り組み
として広げていくことが目標です。
社員だけでなく家族も参加できる活動を通じて、地域
とのつながりを深め、
社員一人ひとりが地域の一員として主体的に関われる
環境づくりを進めていきたいと考えています。
これからも地域との共存共栄を大切に、茨木市とと
もに歩んでまいります。

< 地域交流の取り組み例 >

オリジナルストラップ制作体験 (大阪茨木工場内)



取材の感想

小城・清水・原田

【ロサヴィアについて】

駅直結という立地を活かし、「ワンストップで用事を済ませられる場所」を目指していることを知りました。利用者目
線で施設を運営されている点が印象的で、今後多くの人に利用していただきたいと感じました。

【資生堂について】

今回の取材で、茨木市に資生堂の大規模な工場があることを初めて知りました。工場見学や地域との交流などにも積極
的に取り組まれており、とても魅力的だと感じました。実際に工場の一部を見学できたことは貴重な経験となりました。

【全体を通して】

今回の取材を通して、茨木市の新たな魅力を知ることができ、これまで以上に茨木市が好きになりました。多くの人に
茨木市の魅力が伝わり、地域がさらに活性化していけばよいと思います。

総務部会長 寺崎 千之

ロサヴィアが明るく広い施設に生まれ変わりました！授乳室にオムツ交換台、パウダールーム完備の最新型トイレも見
の価値アリ！食もショッピングも安全・安心・快適「ロサヴィアに行けば何でもある」！リニューアルにより、ふらっと
立ち寄りたくなる空間になっていてとても素敵でした。
株式会社資生堂 大阪茨木工場の取材では、一斉清掃への参加を通して地域の方々と楽しみながら交流していただけたと
伺い、とてもうれしかったです。さらに主力商品のコスメの体験もさせていただきました。良い香りに包まれて、気分は
すっかりマダムに変身！上質なスキンケアは日々を頑張る戦士のアナタへご褒美としてお誕生日には是非至極の一品を！

くらしの中の 花いっぱいコンクール

市民生活に身近な善行活動として、地域内の美化や緑化の推進など、住みよいまちづくりに向け、他の模範となるべき奉仕活動を実践されている方々に、その尊い行為を讃え表彰状を贈りました。受賞されたみなさまは次の方々です。

表彰者

* 佐藤 朋子 様 * 田中 達雄 様
* 上穂積に * つながろう
お住まいの方 天王地域協議会 様



みなさま受賞おめでとうございます！



佐藤 朋子 様



田中 達雄 様



上穂積にお住まいの方



つながろう天王地域協議会 様

「くらしの中の花いっぱいコンクール」募集中！

みなさんの自宅や、近所の玄関先等を花でいっぱいにし、道行く人をなごませているお宅はありませんか。

応募方法

自薦他薦は問いませんので、推薦者・被推薦者のご連絡先、写真、PRポイント等を添えて事務局までご提出ください。

一年を通して花でいっぱいにしていること

道路等に出ていないこと

外から見て花がいっぱいになっているの見えること

実地調査後、茨木市住みよいまちづくり協議会環境部会で審査し、優秀事例を決定します。

また、本協議会の5月の定期総会にて表彰いたします。みなさまのご応募をお待ちしております♪

事務局 茨木市 地域コミュニティ課 TEL 072 - 620 - 1604

旅行の季節 思い出と一緒に ごみは持ち帰りましょう
環境をととのえて 美しいまちを 作りましょう

